

## 補聴器に関する福祉制度について ~ 補装具費の支給 ~

補聴器を購入したり修理したりする際に、聴覚障害の身体障害者手帳をお持ちの方は、障害者自立支援法に基づいた補装具費の支給が受けられます。

希望される方は  
**お住まいの市・町の 障害者福祉担当課**  
までお問い合わせください。

### おわりに

「補聴器は良くない！」とよく耳にしますが、決してそんな事はありません。あせらず、じっくりと脳を慣らしながら補聴器の効果を引き出していけば、きっと、『聴こえる』楽しい生活を送れるようになります。医療機関や販売店とうまく付き合いながら頑張りましょう！

### お問い合わせ先

聴力や補聴器  
についての御相談

お近くの 補聴器相談医 や 耳鼻咽喉科 へ

補聴器相談医を調べる：<http://www.jibika.or.jp/hochouki/index.html>

耳鼻咽喉科を調べる：<http://www.tochigi.umin.jp/31.html>

補聴器に関する  
福祉制度の御相談

お住まいの市町障害者福祉担当課  
とちぎリハビリテーションセンター (028-623-7010)  
栃木県保健福祉部障害福祉課 (028-623-3053)

監修：日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部会  
発行：栃木県保健福祉部障害福祉課

# 補聴器を より良く使うために

聞こえない悩み…

ことばが聞き  
取りにくい

聞こえなくて  
危ない目に

家族から文句

会話が面倒

聞こえるふり…

## 補聴器を使ってみてはいかがでしょう？

補聴器は  
うるさいし  
よく聞き取れない

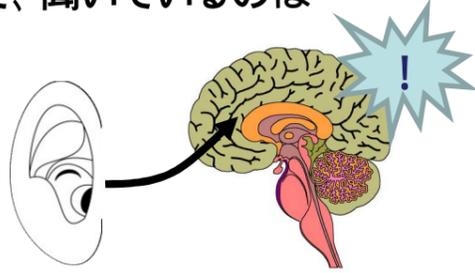
そんなことはありません！  
補聴器が合わない  
のには理由があります。

それは！

補聴器が「うるさい！」のは、なぜ？  
 → 補聴器の音に脳が慣れていないから

意外かもしれませんが、耳は音を拾うだけで、聞いているのは「脳」なのです。

- ・ 難聴の方は、耳から脳へ音が伝わりにくい状態です。
- ・ 難聴の方の脳は、音の感覚を忘れてかけているので、入ってくる音にとっても敏感になっています。
- ・ そのため、補聴器から急に大きな音が入ると、脳は「うるさい！」と驚いてしまいます。



補聴器を使っても「よく聞き取れない！」のは？  
 → 補聴器から入る音が適切ではないから

- ・ ことばをよく聞き取るためには、難聴のレベルや生活の状態にあった適切な音を補聴器から入れる必要があります。
- ・ 1、2回の調整ではそれはできません。

→ つまり、補聴器をより良く使うには、

- ・ 時間をかけて脳を大きな音に慣らしていくこと
- ・ 補聴器の調整を、何回も繰り返し行うことが必要です。

脳を慣らしながら徐々に音を大きくしていき、繰り返し調整を行う、これはいわば脳のトレーニングを行っているようなものです。かけるとすぐ見えるメガネとは違うのです。

補聴器とのつきあい方

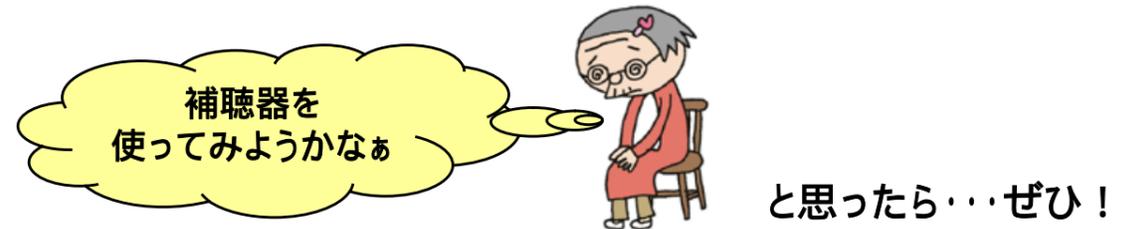


耳鼻科医の診察

選ぶ

脳のトレーニング開始後、約2〜3ヶ月

快適な生活へ



医療機関(耳鼻咽喉科)での診察と聴力検査を！

補聴器を選ぶ  
 (補聴器外来、販売店)

「安心・信頼できる販売店」とは？  
 ・ 医療機関と連携している  
 ・ 繰り返し調整を行ってくれる  
 ・ 購入後に調整・点検を行ってくれる  
 ・ 故障時の修理に対応してくれる

脳のトレーニングをして、補聴器に慣れましょう！

補聴器の調整 (1〜2週間に1回)

調整を繰り返して、聞き取りやすく不快感の少ない補聴器にしましょう。

補聴器に慣れる

補聴器は原則的に毎日使い、少しずつ使用時間を伸ばしていきましょう。

0〜2週目	毎日1〜5時間	屋内で使用
2〜4週目	毎日6〜10時間	屋外で使用
4週目以降	毎日10時間以上	

無理は禁物です！ 疲れたら外して休みましょう。  
 これは目安です。補聴器に慣れる期間には個人差があります。



慣れてきたら…

補聴器の効果測定

販売店でも実施しています

定期調整・点検を忘れずに！

補聴器によってどのくらい聞こえるようになったか、確認しましょう。

販売店や医療機関で定期的に調整・点検を行い、長く良い状態を保ちましょう！